

2025年6月6日

第45回 日本山岳修験学会 伊勢学術大会のご案内

主催 日本山岳修験学会・同第45回伊勢学術大会実行委員会

後援 神宮（予定）・伊勢市・皇學館大学・皇學館大学神道学会・伊勢民俗学会・金剛
證寺・世義寺・三重修験道会・三重県神道青年会（予定）・神道史学会（予定）

日本山岳修験学会会員 各位

日本山岳修験学会長
立正大学教授 時枝 務
第45回伊勢学術大会実行委員長
皇學館大学教授 中山 郁

拝啓 入梅の候、会員各位におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2025年度日本山岳修験学会学術大会のご案内をお送りいたします。今回の大会は三重県伊勢市の皇學館大学を会場として開催させていただきます。伊勢といえば真っ先に「伊勢神宮」を思い浮かべることと思いますが、この日本有数の宗教都市は、「伊勢方」との言葉に代表されるように、この地を拠点に活動した修験や熊野参詣道の重要地点として、山岳信仰・修験道とも深いつながりを持っています。加うるに近世以降に富士信仰が広く展開したことから、「浅間祭」に代表される独特の民俗信仰が育まれてきました。そこで、本大会では伊勢に展開した山岳信仰の姿を、修験はもとより神宮や御師、熊野、民俗宗教的な祭りとの関連から示すことができると考えております。そこで、大会初日にはシンポジウム「伊勢と山岳宗教—神宮・御師、そして修験—」を開催したうえ、二日目にはテーマセッション「伊勢の浅間信仰」を行います。

伊勢においては本年より第63回神宮式年遷宮が開始されることから、聖地としての雰囲気街にあふれ始めております。この地で皆様方をお出迎え出来ますことを心よりお待ちしております。

つきましては、「大会要領」をご確認の上、**7月15日（火）23時まで**に、別紙記載の「伊勢大会参加申込フォーム」からお申し込み頂きたく存じます。なお、次回以降のご案内は、参加をご希望された方のみに発送させていただきますのでご了承ください。

敬具

大会要領

【日程】2025年11月15日（土）～17日（月）

【会場】皇學館大学 2号館3階、231・234教室（伊勢市神田久志本町1704）

1日目 開会式

シンポジウム「伊勢と山岳宗教—神宮・御師、そして修験—」

合同会議及び役員会

2日目 研究発表会

テーマセッション「伊勢の浅間信仰」

総会、懇親会

3日目 巡見（見学会） 3コースに分かれます

第1日目：11月15日（土） 13時00分開始（12:00より受付開始）

会場：皇學館大学 2号館3階、231教室

◆13:00 開会式

プロローグ ZTV伊勢放送局製作 壮観劇場「伊勢・熊野 魂の巡礼」上映

【（一社）放送サービス高度化推進協会（A-PAB）

4K番組アワード短編映像部門優秀作品賞受賞作】

挨拶（日本山岳修験学会会長）

◆13:50～17:45 シンポジウム「伊勢と山岳宗教—神宮・御師、そして修験—」

◇基調講演

西山 克氏（京都教育大学名誉教授）

「正暦寺蔵伊勢曼荼羅図再考—霊木という境界」

◇報告

多田實道氏（皇學館大学教授）「神宮と醍醐寺三宝院・朝熊山」

谷戸佑紀氏（皇學館大学准教授）

「（仮）伊勢における修験勢力の展開と神宮御師—穀屋・配札・慶光院—」

加藤みち子氏（武蔵野大学特任教授）「熊野修験と伊勢神宮」

◇パネルディスカッション

司会 中山 郁（皇學館大学）

コメンテーター 田井健治氏（皇學館大学）

◆18:30～ 第45回大会実行委員・役員合同会議

日本山岳修験学会役員会

第2日目：11月16日（日） 9時30分開始（9:00開場）

会場：【研究発表・総会】皇學館大学 2号館3階、231教室

【ミニシンポジウム】皇學館大学 2号館3階、234教室

【懇親会】皇學館大学 学生食堂

◆9:30～

研究発表

◆15:05～16:55

テーマセッション「伊勢の浅間信仰」

※研究発表が多数の場合は、テーマセッションと研究発表を別の会場で行う予定です。

◇報 告

東成志氏（伊勢民俗学会・海山郷土史研究会会員・相賀神社宮司）

「伊勢と紀州の浅間信仰 ～水と安全を祈る～」

荻野裕子氏（京都文教大学非常勤講師）

「伊勢志摩の修験系富士講と富士山の宗教者」

鈴木翔大氏（春日大社出仕）

「共同体における富士の行法と浅間講の受容と変容

—再構成された浅間信仰の公共性と継続性—

◆17:00～18:00 総 会

◆18:30～20:30 懇親会（皇學館大学学生食堂）

伊勢商工会議所 伊勢音頭発展会による伊勢音頭の披露を行います

第3日目：11月17日(月)（集合場所 伊勢市駅前）

◆9：30 伊勢市駅前集合

内宮コース・外宮コース・宇治岳道修行体験コースの3グループに分かれ実施

【……徒歩で移動 ——バスで移動】

内宮コース（一般向け）	定員 44 名
伊勢市駅（9：30）—内宮参拝（10：00～11：30）—金剛證寺【奥の院・宝物殿拝観】（12：10～13：40）—世義寺（14：20～15：00）—伊勢市駅解散（15：20）	
※初めて伊勢に来られる方、また朝熊山や世義寺等修験とゆかりのある地に関心がある方に最適です。金剛證寺では普段開かれていない同寺の宝物殿を拝観させて頂き、また伊勢志摩地域の死者の魂が集まるとされる朝熊山の奥の院を訪れます。道幅の狭い所を通るため、小型バス2台分の44名を参加定員とします。	
外宮コース（山歩きが可能な方向け）	定員 20 名
伊勢市駅（9：30）—外宮参拝（9：50～10：20）……高倉山古墳（10：50～11：40）……世義寺（12：00～13：10）—法住院（13：30～14：10）—伊勢市駅解散（14：20）	
※神宮当局のご厚意により、伊勢市教育委員会の高倉山古墳（天の岩戸）調査に特別に「有識者」として参加し、調査担当者の岡田登氏（皇學館大学名誉教授）による現地解説をうかがいます。外宮から高倉山まで片道30分ほどの登山となるため、山歩き向きの靴と服装が必要となります。その後、世義寺で昼食ののち法住院で寺宝の曼陀羅等を拝観します。このコースでは入山が禁止されている外宮の禁足地に入ることから、参加者を20名に限定します。	
宇治岳道修行体験コース（健脚向き）	定員 20 名
伊勢市駅（9：30）—朝熊岳山頂（10：10）……奥の院（10：40）……金剛證寺（10：50～11：30）……とうふや旅館跡（12：10）……内宮宇治橋前解散（15：00）	
※三重修験道会の修験者が先達となり、朝熊山頂から近世・近代に栄えた内宮と金剛證寺を結ぶ「宇治岳道」を下ります。道中では実際の峰入り修行に準じ、先達の下で勤行を行いながら山を歩きます。参加には登山の準備が必要です。	

※巡見各コースの受付は先着順になりますのでご了承ください。

【大会参加申し込みについて】

原則として、WEBによる申込みのみとします。**7月15日(火) 23時まで**に、別紙にてご案内しております「伊勢大会参加申込フォーム」にアクセスいただき、必要事項をご入力の上、送信してください。ご登録のメールアドレスに確認のメールが届きましたら申込完了となります。インターネット環境がないなど、申込フォームをお使いになれない場合は、学会事務局までメール、電話等でお申し込みください。同伴者がいる場合は備考欄にお名前と参加内容をお書きください。

なお、第2回のご案内は、今回参加申込をいただいた方のみといたします（9月中旬発送予定）。その際、参加予定の方には、お申込みいただいた内容と大会参加諸費用を記した確認書及び振込口座情報を同封いたしますので、内容をお確かめいただき、指定の口座に10月10日（金）までにお振込みください。

費用（お一人） ※現時点での見込み。とくに巡見費は増減の可能性がります。

○大会参加費 2,500円

※1日のみ、巡見のみのご参加でも必ず大会参加費2,500円が必要となります。

○懇親会費 10,000円、学生・大学院生 5,000円

○巡見費（全コース、弁当代込み）

内宮コース 6000円 外宮コース 5500円 宇治岳道修行体験コース 3500円

○2日目弁当代（希望者） 850円

※懇親会費につきましては、大会期間が伊勢市の観光シーズンと重なることから高値となっております。但し、院生・若手研究者が折角の学術情報交換の機会に少しでも参加しやすくなるように、有職者の方々の会費を上げ、その分で院生・非常勤の方の参加費を下げさせていただきたく存じます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【宿泊について】

本大会開催期間は、伊勢の観光シーズンと重なります。とくに本年より式年遷宮行事が開始されることから宿泊料金もかなりの高額となり、また伊勢市内での宿泊先の確保自体が難しくなることが予想されます。そこで、大会実行委員会では下記2か所のホテルに格安で計80人分の部屋を確保いたしました。ホテルにより宿泊申し込み方法が異なりますので、以下ご確認のうえお申し込みください。なお、その他の宿泊施設をご希望の方は、ご自分で手配いただきますようお願いいたします。

●大会実行委員会による宿泊確保ホテル ①②ともホテル予約開始：6月11日（水）

①丸二ホテル伊勢（宮町駅歩5分） <https://www.marunihotel.com/>

住所：三重県伊勢市 御薊町高向 633-1

電話：0596-27-3338（受付時間 10時～16時）

土曜 7000円／素泊 日曜 6000円／素泊

朝食 850円（先着40名）

※お部屋はシングルのみとなります。

ツインご希望の方は東横 INN 伊勢市駅へお申し込みください

※大学院生・若手研究者には特にお勧めの宿となります。予約に際しては各自で直接同ホテルに電話のうえ、「日本山岳修験学会員」である旨お伝えのうえお申し込みください（実行委員会では同ホテルの宿泊申し込みは受け付けておりません）。また、宿泊代金の支払いはチェックイン後に各自でお願いします。

【申し込み締め切り】9月30日（火）但し先着順申し込み。満員になり次第受付終了。

②東横 INN 伊勢市駅（伊勢市駅より徒歩 10 分、ホテルより送迎あり）

<https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00347/>

住所：三重県伊勢市大世古 2-9-11

電話：0596-20-1045

シングル 20 室（先着 20 人）1 泊 9600 円

ツイン 10 室（先着 20 人）1 泊 12800 円～16000 円（部屋ランクによる）

※伊勢市駅へのアクセスの良さやご夫婦、友人と同室で宿泊したい方に向いています。
同ホテルへの宿泊予約・決済は実行委員会で行います。宿泊ご希望の方は下記 QR コード（もしくは URL）から予約フォームを開き（※大会参加フォームとは別です）①宿泊者氏名（ツイン希望の場合は同室を希望する方のお名前）、②希望する部屋の種別、③喫煙の有無を記入のうえお申し込みください。

※【申し込み締め切り】10月31日（金）但し先着順申し込み。満員になり次第受付終了。

※キャンセル料金は宿泊 7 日前 10%、2～6 日前 30%、前日 50%、当日 100%となります。キャンセル料金が発生した場合、予約者の負担とさせていただきます。

※両ホテルに対しては 15 日の役員会終了後並びに 16 日研究発表会開始前、懇親会終了後に送迎バスを準備いたします。

●東横 INN 伊勢市駅 予約フォーム



<https://forms.gle/aB5YetQg4BKUP8ha7>

研究発表の申込みについて

研究発表は、会場での発表のみとなります。発表をご希望の方は「伊勢大会参加申込フォーム」で「研究発表する」を選択し、発表題目（副題を含め 30 文字以内）をご入力ください。発表に際してパワーポイントの使用を希望される場合、「パワーポイントを使用する」をご選択ください。なお、研究発表の可否については、8 月初旬に実行委員会よりメールにてお知らせいたします。その際、発表要旨やデータの提出方法等につきましてご案内いたします。



【大会会場周辺案内図・アクセス方法】

皇學館大学へ近鉄宇治山田駅または近鉄・JR伊勢市駅下車「内宮」遺棄バス（徴古館前経由約10分）にて「皇學館大学前」下車。または宇治山田駅から徒歩16分。伊勢自動車道を利用する場合は「伊勢IC」から5分。ただし、学内駐車場は利用ができないので、伊勢まで車でお越しになりました場合、ホテル等に車を止め、会場へは公共交通機関を用いてご来場ください。全国各地から伊勢市へのアクセスについては、下記、伊勢市観光協会のWEBサイト（<https://ise-kanko.jp/access/>）などをご参照願います。

【問い合わせ先】日本山岳修験学会事務局 担当：山口

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 立正大学2号館6階 時枝研究室内

電話：080-7506-0899（学会専用携帯電話番号）

Eメール：sangakushugen@gmail.com ※開室時間は原則毎週土曜日10:30~16:00です。